

旗

集会に参加する障害者たち
11日、名古屋市中区

障害者、徹夜で訴え

愛知 戦争法案通しちやいけな



愛知県内の障害者が11日夕方から12日早朝にかけて、名古屋駅前
で徹夜の戦争法案反対
行動をしました。約70
人が参加。17歳の高校
生も飛び入りでマイク
を握りました。
車いすの辻直哉さん
は声をからしながら訴
えます。「戦争になれ
ば障害者は70年前のよ
うに邪魔者として「抹
殺」されてしまう。健
常者の中にも切り捨て
られる人が出てくる。
戦争法案は通しちやい
けない」。日本福祉大
3年の岡田佳澄さん
(21)は、辻さんのへ

ルパーとして参加。
「行動する側は初め
て。民主主義社会に生
きる人間として沈黙す
る選択はするいと感じ
ました」
徹夜に先立ち、同市
栄で300人超の障害
者らが集会、デモ行
進。手話の訴えに音声
通訳する人、全盲の女
性が車いすの人を押す
など、障害者同士が協
力し合ってアピールし
ました。車輪付ベッド
で参加した市江由紀子
さん(44)は「人を殺
すことにお金を使うの
でなく、人が生きるた
めに使って」と、小さ

平和学会が 反対の声明

日本平和学会は4
日、安保関連法案に反
対する理事会有志によ
る声明を発表しまし
た。

法案の成立を前提に
して新ガイドライン
(日米防衛協力の指
針)を実施する詳細な
計画が自衛隊統合幕僚
監部によって進められ
ていること、それを先
取りした米軍との訓練
が既成事実化している

ことを指摘。安倍晋三
首相の「積極的平和主
義」は「平和主義」概
念の誤用であり、平和
の思想・運動を冒とく
するものだとして厳しく批
判しています。

同法案は「脱暴力」
という「国際社会の基
本的な潮流への根源的
な挑戦」だと指摘し、
成立すれば「東アジア
の安全保障環境を根幹
から揺るがす重大な事
態を引き起こしかね」
ないと警告、法案に断
固として反対していま
す。